


ふりがな 氏名	ゆあさ りな 湯浅 梨奈	都道府県	広島県	
所属/肩書	広島大学総合科学部自然環境科学科			
私のESD活動	仙沼市唐桑町の街づくり・東広島市福富町の町おこし・呉市三角島にて地域活性化活動のためのビジネス化			

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

私はこれまで、国際、自然環境、平和、地域活性化、イノベーション、の5つの軸で活動を行ってきた。

例えば国際については、海外の高校、大学生が広島を訪れた際に、ともに平和や人権について考え、それぞれの意見を交換し、ディスカッションを行ってきた。お互いが交流して学んだことを国、地域へ持ち帰り、学内や学外に報告している。大学では町おこし団体に所属し、地元の小学生とともにその地域で古くから伝えられている無農薬の稲栽培、合鴨農法を学び、地域の子どもたちと住人、そして学生との間の絆の繋ぎ役として働いている。まちづくりにおいては、他にも、文部科学省主催のEDGEプログラムに参加させていただき、そのイノベーションを目的としたプログラムの一環として、人口の少ない島での地域活性化を目指す勉強やフィールドワーク、ワークショップを社会人とともにしている。ほかにも、大震災で被災した宮城県気仙沼市を主に東北に訪れ、防災の必要性について学び、広島に持ち帰って学内・学外へ報告している。現在は被災地での短期間の生活を生かして、新たな防災のあり方について考えている最中である。

○「学生町おこし団体ふくふく Facebook」 <https://www.facebook.com/hukuhukuhukuhuku/?fref=ts>

○「唐桑丸 Facebook」 <https://www.facebook.com/karakuwa/?fref=ts>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？またESD全体（地域や日本国内、国際）の発展にどのように貢献したいと思いますか？

まずは、ESD 日本ユース・コンファランスで学んだ知識も参考に、自分自身が現在取り組んでいる活動を活発化させたい。同じ活動のメンバーに自分自身が得た経験談や情報をシェアし、国際、自然環境、平和、地域活性化、イノベーションそれぞれの分野で、いま解決しようとしている社会問題を解決に近づけたい。少しずつ人々の輪と繋がりを広めるために、ESD 日本ユース・コンファランスで出会った人と私の周りの人たちを繋げ、一緒に、似たような問題に向き合い、話し合い、問題解決に取り組もうと考えている。

今回の ESD 日本ユース・コンファランスに参加することをきっかけに、国内及び国外での国際会議等に参加する。もし自分自身が若者のリーダーのひとりとして活動出来るのであれば、リーダーたちだけでなく幅広い人々の意見を実際に聞き、交流し、その人々たちと一緒に生活をし、現場の事情を頭だけでなく身体で理解する。そして地元民たちを会議に巻き込み、それぞれの地域の住民が主体となった活動を行う。